

参加者募集

くらしの見直し講演会



日時 2017年10月28日(土) 10:30~12:30

会場 コープ御所南ビル会議室(4F) 住所:京都市中京区蒔絵屋町258-4F
アクセス:京都市営地下鉄「丸太町駅」下車、
6番出口110m(徒歩約2分)

募集 40名(定員になり次第)

駐車場はございません

講演

賢い患者になりましょう ~知っておきたい医療費や情報、受診の仕方~

- 賢い患者とは何か、医療現場の課題、患者が知っておくべき知識、情報、上手な医療とのつきあい方をお伝えします。
- 2010年4月から発行されるようになった医療費の明細書。複雑な医療費の構造の基礎や知っておけばいざというときに役立つ差額ベッド料の話など、医療費の基本をお伝えします。



講師 山口 育子さん

1965年大阪市生まれ。自らの患者体験から、患者の自立と主体的医療への必要性を痛感していた1991年11月にCOMLと出会う。活動趣旨に共感し、1992年2月にCOMLのスタッフとなり、相談、編集、渉外などの担当責任者を経て、2002年4月のNPO法人化以降9年間は専務理事兼事務局長。2011年8月より理事長に就任。

● 認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML (コムル)

1990年9月に活動をスタート。「いのちの主人公」「からだの責任者」である患者・市民が中心になって、専門家の支援を得ながら主体的医療参加の意識啓発活動を展開中。合言葉は「賢い患者になりましょう」。「あえて」医療にも消費者の目を向け、患者が主体的に参加しようと、活動を通して出会う一人ひとりに呼びかけています。活動内容は、会報誌「COML」の発行、電話相談、ミニセミナー「患者塾」、SPグループ(SP: Simulated Patient; 模擬患者)、病院探検隊、患者と医療者のコミュニケーション講座、医療で活躍するボランティア養成講座など。患者と医療者のよりよいコミュニケーションを構築するための活動を続けています。患者と医療者がお互いに信頼し合いながら「協働関係」を築くため、「対話と交流」のなかで気づき合い、歩み寄り関係づくりを目指しています。

くらしの見直し講演会 募集要項

講演会募集人数 40名

応募メ切り日 2017年10月20日(金)

定員になり次第メ切ります。

応募資格 京都生協の組合員とその家族

応募方法 専用申込み用紙(はがきとして投函できます)を使用
※店舗サービスカウンター、店舗共済カウンターにも用紙を備え付けてあります。

参加当選 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
ご当選された方にのみ、案内状を送付いたします。
※講演会のみでご参加希望の方は、川柳ご応募の必要はございません。